

地域を変える POWER!!

地域おこし協力隊

樋崎 恵さん



退任のご挨拶

肝付町の皆様に3年間の感謝と御礼を申し上げます

肝付町の皆さまこんにちは！地域おこし協力隊の樋崎恵（ならぎき めぐみ）です。2025年8月末をもちまして、地域おこし協力隊が任期満了となり退任となりました。2022年に肝付町へ移住して、2025年までの3年間はあつという間に感じます。活動拠点の宙の家では、全国のロケットファンや、JAXA関係者、肝付町の方々、旅行やドライブ途中で立ち寄った観光客など、色々な用途でお越しいただいた沢山の方々に逢う事ができました。様々な思い出がありましたが、その中でも楠集中学校・高等学校に憧れをもった親子がご来店されて、将来の夢を話してくれました。それから数ヶ月後に、楠隼に合格した！と来てくれた時は感慨深いものがありました。他にも、JAXA関係者からイブシロンロケットや観測ロケットの話聞かせてもらったり、ロケット大好き少年からは凡人の私には到底分からない話をしてもらったり（笑）ここで活動したからこそ出逢えた御縁に感謝です。

さて、地域おこし協力隊退任後ですが、肝付町に定住します。肝付町の素晴らしさは「人」だと思います。肝付町は人と人の親密度の濃い、独特のコミュニケーションがあります。皆さんお気付きではないかもしれませんが、走っている車を見ただけで誰の車か分かったり、スーパーに数日行かないと何かあったのか？と心配したり、近所のお孫ちゃんを地域の皆で可愛がったり、一見お節介に見えますが、相手を思いやる気持ちを大切にしている人が多い気がします。

小さい頃、夏休みに遊びに行っていた肝付町。楽しい思い出が詰まった場所に、まさか大人になって定住するとは想像もしていませんでした。人生何があるか分かりませんが、全ては御縁だと思っています。これからも、自称シティーボーイの旦那さんとチワワ2匹と楽しくのんびり健康で過ごしていきたいと思っています。

最後までお付き合いいただきありがとうございます！皆様これからどうぞよろしくお願いたします。



写真：カピックセンターのベトナム料理（フォー、生春巻き、チャー）

鹿児島県派遣 中高生への ベトナム語講座

6月28日から29日にかけて、7月に鹿児島県よりベトナムへ派遣される中高校生を対象とした研修が開催され、その中でベトナム語講座を担当させていただきました。今回参加した生徒たちは、ホームステイをしながらベトナムで様々な活動を行う予定であり、その準備の一環として、現地で必要となるベトナム語の基礎を学びました。

ベトナム語は発音が難しく、声調も多いため、日本人にとって習得が難しい言語の一つと言われています。しかし、生徒たちはその難しさにも関わらず、積極的に練習に取り組んでくれました。自己紹介や基本的な挨拶、日常会話でよく使われるフレーズなどを、グループワークを通して楽しく学び、最後には多くの生徒が自信を持ってベトナム語を話す姿が見られました。

この2日間の研修は、鹿児島県の「カピックセンター」で行われました。研修だけでなく、食事の時間にはベトナムの料理も体験し、食文化を通してベトナムへの理解を深める機会にもなりました。

私自身にとっても、このような形で日本の中高生にベトナム語を教える機会をいただけたことは、非常に貴重な経験でした。言語を通して異文化を理解することの大切さを改めて感じるとともに、生徒たちの真剣な姿勢に大きな感動を覚えました。

今回のように中高生が実際に海外での生活を体験し、異文化に触れることは、国際的な視野を広げるうえで非常に意義のあることだと思います。そして、このベトナム派遣事業は、単なる語学研修にとどまらず、ベトナムと日本、特に鹿児島とベトナムの交流や友好関係の深化を象徴する取り組みでもあります。